

## 秋田の海で、旬のおいしい魚を獲る仕事 漁師

秋田の海では、サクラマスやハタハタなど、様々なおいしい魚が獲れます。それを獲るのが漁師の仕事です。船に乗って海に出るだけでなく、あみをしかけたり手入れをしたりと、漁の準備もおこないます。夏には海にもぐってイワガキやクロモ（海そう）を採ることもあります。体力のいる仕事ですが、魚がたくさん獲れた時や、お店の人に「おいしい魚だったよ」と言ってもらえた時は、疲れがふき飛ぶほど気持ちがいいです！



### このお仕事について きっかけ

祖父と父が漁師だったので、小さいころから海で遊んだり、漁の手伝いをしたりして育ちました。最初は別の仕事をしていましたが、やっぱり漁師になりたいと思い、この道に進みました。

## 漁師ってどんなお仕事をしているの？

### 定置網漁



海に大きなあみをしかけ、週に1~2回引き上げて魚を獲ります。季節によって、様々な魚があみにかかります。天気の良い日は、あみを洗ったり直したりします。

### マガキ養殖



海の中につるしたバスケットの中で育てる「バスケット方式」でマガキを養殖しています。成長に合わせてバスケットをかえたり、水温に合わせて場所を移動したりします。

### 潜水漁



ウェットスーツを着て海にもぐり、テトラポッドについたイワガキやクロモを採ります。朝はとて早く、3時に船を出すことも。大体7月から8月にかけておこないます。

### 小売販売



獲った魚の重さをはかり、箱につめてせりに出します。また、直売イベントを開催して新鮮な魚を販売したり、飲食店に持ちこんで、直接買ってもらうこともあります。

こんな人も  
働いて  
います！

■事務 ■経理 ■総務企画課 ■業務課 ■購買課

## この組合に教えてもらったよ！

秋田の海の恵みをとどけ、魅力を発信します

## 秋田県漁業協同組合 (JF あきた)

秋田市土崎港西1-5-11 TEL/018-845-1311

創立/2002年4月

組合員:1,085名(正:752名、准:333名) 理事:12名、監事4名、漁協職員:63名

支所/19支所

秋田県漁業協同組合  
Fisheries Cooperative Association of Akita



会社見学  
OK

出張授業  
OK



## 秋田県漁業協同組合 (JFあきた) はこんな仕事をしています

### ▶ 秋田の水産物の販売と魅力発信

たくさんの人に秋田県の水産物を食べてもらうために、各地で直売イベントを開いたり、インターネットやSNSで魅力を発信したりしています。



### ▶ 直売所の運営

にかほ市の直売所「はまなす物産センター」を運営しています。その日獲れたばかりの魚を、プロがその場でさばいてくれるため、多くの人に好評です。



### ▶ オリジナル商品の開発・販売

ハタハタを使ったつみれやコロッケなど、秋田県産の水産物を使ったオリジナル商品を開発・販売。公式オンラインショップも運営しています。



### ▶ 漁師さんのサポート

漁師さんが安心して漁ができるように、船の燃料や漁に使う道具、魚を出荷するための箱を販売するなど、いろいろな面から仕事を支えています。



## ✓ CHECK! 稚魚放流やブランド魚開発、漁師の育成にも力を入れています

海の魚が減らないように、稚魚を海に放流したり、「にかほ本ずわい」や「北限のふぐ」などのブランド魚を開発して魚の価値を高める活動をしたりしています。また、「あきた漁業スクール」を実施し、漁師になりたい人をサポートしています。

